

執行委員長 新年の挨拶

明けましておめでとうござります。今年は、瀬戸市教労結成30周年になります。

子どもたちの教育を豊かにするために45人学級から40人学級へ、そして35人学級への流れを作り出しました。

教職員の長時間労働を是正し、健康を守り当たり前の生活へと近づけてきました。



用悲 雄彥

〔転任人事〕

8、「再任用」は年金削減の代償措置であり、希望通り採用すること。
 7、「主幹」「指導教諭」を廃止すること。
 6、「指導力向上を要する教員」を選定しないこと。
 5、「職員として扱い、中間管理応分として扱い、中間管理しないこと。

意に反する異動は行わないこと。
2、人事異動は労働条件の変更であり、組合との話し合いを行うこと。
3、校長の恣意的人事が行われないようになると。
4、学閥や組合の所属如何による差別人事を行わないこと。

【基本的事項】

瀬教労は22年度の人事異動に関する要求書を市教委に提出しました。

(6) その他 家庭生活に事情のある者。
 (7) 広域人事は行わないこと。
 下記事項については、特段の配慮をすること。
 (1) 通勤時間 1 時間以上の者は希望を優先させること。
 (2) 管外からの通勤者については、希望を優先させること。
 (3) 管外、他市町村への異

(2) 健康上事情のある者。
 (3) 育児、保育に事情のある者。(4月1日復職の者)
 (4) 家庭に介護を必要とする人を抱えている者。
 (5) 高年齢の者。

職員については本人の希望以外、異動させないこと。
(1) 産休、育休、妊娠中の者。

1、校長は教職員の希望や
情を文書で正確に把握し確
実に具申するよう徹底する
こと。
2、本人の希望に反する異動
を決定した場合、速やかに
本人に知らせること。
3、下記の事項に該当する教

6、異動を希望していない者
　　への打診は2月中に行い変更調整期間を確保すること。
7、内示は決定ではないことと
　　5、内示は3月1日を行うことと
　　6、動は格別に本人の事情を配慮すること。

8 を、校長に徹底し、承諾が得られない場合は、直ちに具申し直すよう指導すること。

重し、論議を尽くして合意形成を進めるなど、民主的に学校運営が出来る識見・力量を持つていること。

(5) 恫喝を始め、パワー・ハラスメント・モラルハラスメント等で教職員の人権を侵害したりして職場を混乱させない人物であること。
2、管理職任用制度を改善し、一定の条件を満たせば、誰

生で導入を目指す「教科担任制」(英吾・理科・算数・理科が優先)に、文科省は教員2000人の加配が盛り込みましたが、財務省からの圧力で1030人の改善にとどまりました。そのうち280人は別の加配からの振り替えです。

22年度の 文教予算案

◆ 2022年度義務教育の教職員定数の増減

小学3年生で35人学級の実現
通級指導や外国人児童生徒への日本語指導
小学校高学年での教科担任制の推進等
定数改善計

- 少化による基礎定数減
- 少子化による加配定数減
- 35人学級実現のための加配定数振り替え
- 教科担任制推進のための加配定数振り替え
- その他・学校統廃合など「合理化」減
- 国庫負担金の算定方法の「適正化」

差し引き

指導	3290人
	370人
	1030人
	4690人
之 替え	
	-3947人
	-455人
	-750人
	-280人
	-1760人
	-約800人
	-79992人
	-3302人
(赤旗	2021.12.25)

憲法9条を守ろう

総務生活委員会を傍聴して

12月9日（木）に瀬戸市議会の総務生活委員会が開かれました。瀬戸反核センターが「日本政府に『核兵器禁止条約』への署名・批准を求める意見書採択に関する陳情」を出していたので、傍聴に行きました。

Sさんが主旨説明をしました。反核センターのこれまでの活動や「核兵器禁止条約」に日本が参加することの重要性などを理路整然と語りました。

Aさんは委員長なので、発言や採決ができないから、一時的に副委員長と交代してもらって発言され、日本が締約国会議にオブザーバー参加する意義などが深まりました。

各委員の意見交換では、ほとんどの議員が、核は無い方が良いし、平和は大切だが、今は核保有国が多くあり、核の抑止力も必要で、核軍縮が現実的なので、不採択ということでした。一人だけUさんが日本には「非核3原則」があり、日米同盟のもとではあるが、原爆を2発も落とされたので、アピールすべきである。ドイツは第1回締約国会議にオブザーバー参加するのは、独立国だなあと思う。積極的に取り組む課題であるとして、採択すべきであると表明されました。

採決は、賛成1名で、不採択となりました。

私は、議員の皆さん方が平和を望み、核は無い方が良いと思っているのに、陳情に賛成してくれないのが残念でなりません。ほんとに独立国として、正しいと思ったことに従って判断、活動ができる社会になって欲しい

いと思いました。

原田千育



瀬戸市内では、特に菱野団地に進んで、この10年間超高齢化団地数も減少が続いています。児童数も減り、教育委員会は「菱野団地における公立学校の適正配置について、分離規則に基づいて、一貫校の統合化を目指す」と宣言しました。小学校を統合して、令和4年8月に開校する新校舎は、令和4年8月に竣工する予定です。

白井淳議員
1. 菱野団地における公立学校の再生をかんがえる。

大うがあた育化て略す種事に世る学効小、と。金です論と校果規民医い財をするにいが模営療う政例。これがなれ

こなう有り、をど公でのい
とる正益、少進め共、解政
がよ論で地人め共

域数で部教消第
に学い門育、の
根級まの成一
差にす合子長現
し教。理育戦で



瀬教芳は、「教え子を再び戦場に送らない」を平和運動の根幹として位置付けてきました。9条改憲をさせない国民的運動と連帶する決意です。

「…どもがにじの丘小に通う保護者の方からの投書を紹介します。」

朝井 賢次 議員

〔質問題題旨〕
本市では昨年度小中一貫校にじの丘学園の開校を機に市内全域における取り組みが一貫教育を実現していくなかで、市長は「地域愛郷心の醸成」の課題解決能力の育成と「2年間でいくことを、先の9年間でならざる学び」の実現を目指す。このため、教職員の働き方改変による効率化や、多様性の尊重による柔軟な学習環境の構築が求められる。

学校統廃合は公共部門の切り捨て政策
小規模・少人数で教育内容の充実を

すものであります。提案された統合案について当局に問うものです。